



今月の経済・金融情勢

～わが国をめぐる経済・金融の現状～

2015年4月

農林中金総合研究所

調査第二部

<http://www.nochuri.co.jp/publication/situation/index.html>

- 【米 国】
 - 3月17～18日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、政策金利(0～0.25%)の現状維持を決定する一方、政策の正常化(利上げ)に向けて「忍耐強く」対応するとの文言を削除した。ただし、成長率やインフレ率、政策金利の見通しについては引き下げられたため、早期利上げ観測は後退した。
 - 米国の経済指標をみると、雇用統計(3月)の失業率は5.5%と前月から横ばいだったものの、非農業部門雇用者数は12.6万人増と、事前予測(24.5万人:ブルームバーグ集計)を大幅に下回った。その他の主要指標も足元の動きは鈍く、景気減速懸念が高まっていることから、利上げ先送り観測が強まっている。
- 【日 本】
 - 4月7～8日の日銀金融政策決定会合では、マネタリーベースが年間80兆円(10月31日にこれまでの60～70兆円から強化)に相当するペースで増加するよう金融市場調節(長期国債、ETF、J-REIT、CP・社債などの買入れ、長期国債の平均残存期間長期化)を行うことを軸とし、15年度を中心とする期間内に前年比2%とした「物価安定の目標」の実現を目指す量的・質的金融緩和(QQE)の維持が決まった。
 - 日本の経済指標をみると、日銀短観(3月調査)の大企業製造業は、12と前回(12月調査)から横ばいだったものの、先行きは10へと低下する見込みであるほか、機械受注(2月、船舶・電力を除く民需)は、前月比▲0.4%と2ヶ月連続で減少した。また、鉱工業生産指数(2月確報値)は、前月比▲3.1%と3ヶ月ぶりに低下したほか、製造工業生産予測調査によると、3月も同▲2.0%と低下する見込み。このように、日本経済の持ち直しは継続しているものの、そのペースは鈍い。
- 【金融市場】
 - 長期金利(新発10年国債利回り)は、3月中旬には国債入札不調などから一時0.470%と約2ヶ月ぶりの水準まで上昇したものの、その後の国債入札は順調に通過したほか、日銀による国債買い入れオペの継続もあって低下に転じ、4月中旬以降は0.3%台半ばでの推移となっている。
 - 日経平均株価は、昨年秋以降、年金積立金管理運用独立法人(GPIF)の運用比率見直し発表などを受けて上昇に転じているが、4月上旬には業績期待の高まりなどを受けて一段と上昇し、一時15年ぶりに20,000円台を回復した。その後は利益確定の売りも散見される中、19,000円台後半での推移が続いている。
 - ドル円相場は、4月上旬には、米雇用統計(3月)の弱含みを受けて米金利が低下したことからドルが売られ、一時1ドル＝118円台後半までドル安・円高が進んだ。しかし、その後は米国の利上げ時期などに対する思惑から、119円台を中心とした揉み合いとなっている。
 - 原油相場(NY市場・WTI期近)は、11月末に石油輸出国機構(OPEC)が石油減産を見送ったことや世界経済の低成長が長期化するとの予想から供給過剰感が広がり、米国における在庫増も相まって、3月中旬には1バレル＝40ドル台前半と5年7ヶ月ぶりの水準まで低下した。ただしその後は上昇に転じており、4月中旬には55ドル前後で推移している。

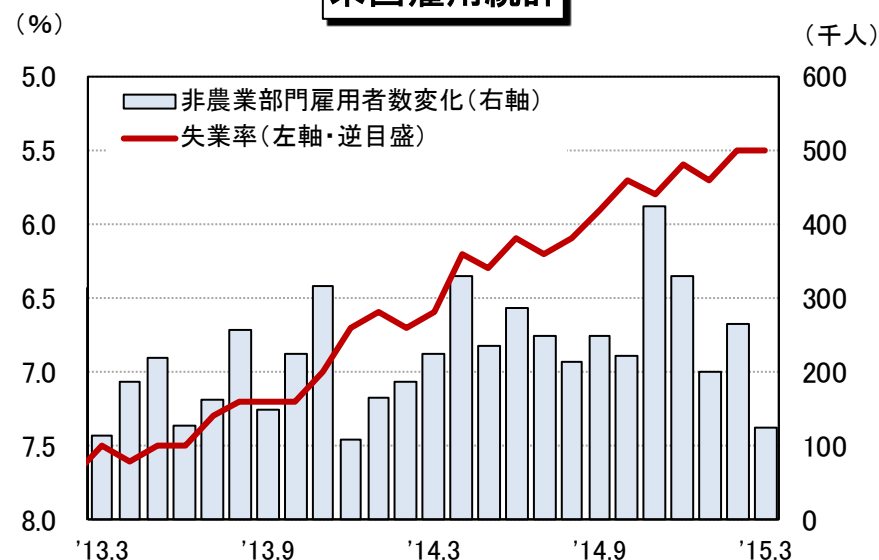
米国経済：利上げ先送り観測が高まる

イールドスプレッドとFFレート誘導目標
(政策金利)の関係



(資料) Bloombergより作成

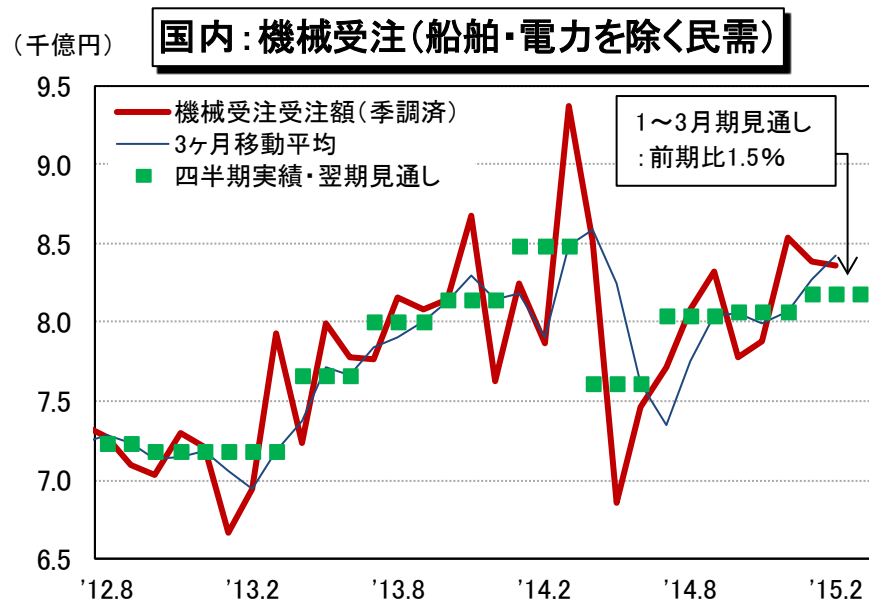
米国雇用統計



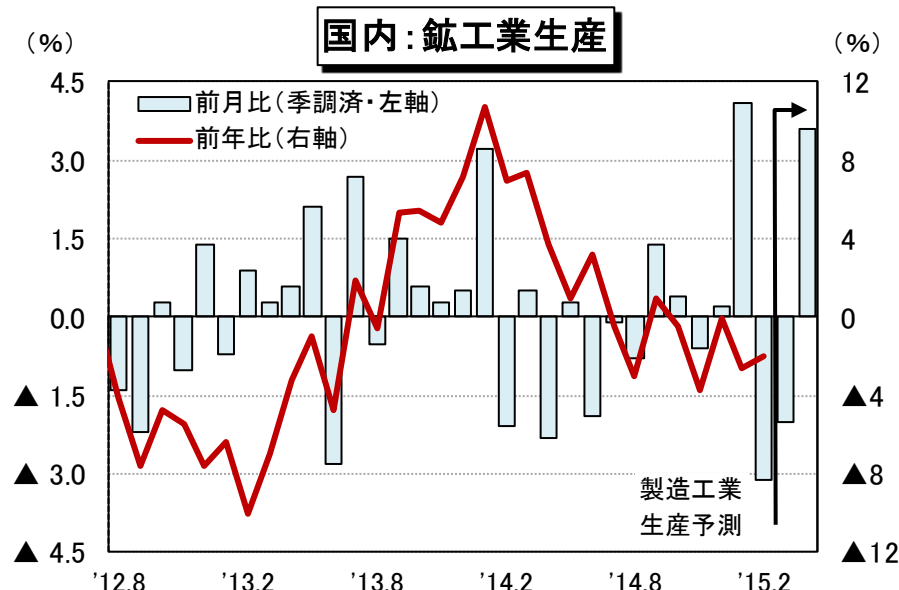
(資料) Bloombergより作成

- **米国金融政策**: 3月17~18日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、政策金利(0~0.25%)の現状維持を決定する一方、政策の正常化(利上げ)に向けて「忍耐強く」対応するとの文言を削除した。ただし、成長率やインフレ率、政策金利の見通しについては引き下げられたため、早期利上げ観測は後退した。(次回FOMCは4月28~29日。)
- **米国経済**: 雇用統計(3月)の失業率は5.5%と前月から横ばいだったものの、非農業部門雇用者数は12.6万人増と、事前予測(24.5万人:ブルームバーグ集計)を大幅に下回った。このところのドル高・原油安傾向に加え、短期的には寒波や西海岸の港湾ストの影響もあり、その他の主要指標も足元の動きは鈍い。そのため、景気減速懸念が高まっており、利上げ先送り観測が拡大している。

国内経済：持ち直しは継続しているものの、ペースは鈍い



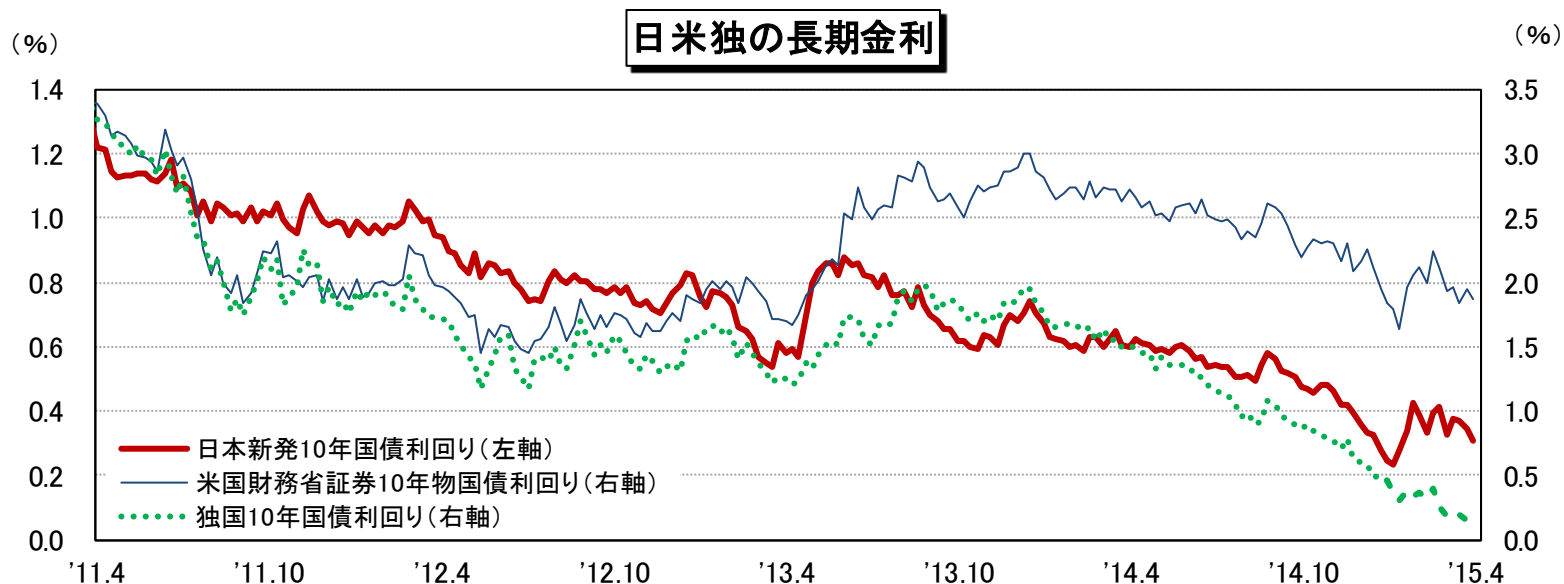
(資料) Bloomberg(内閣府「機械受注統計」)より作成



(資料) Bloomberg(経済産業省「鉱工業生産」)より作成

- **日銀短観**: 3月調査の大企業製造業は、12と前回(12月調査)から横ばいだった。先行きは10へと低下する見込み。また、大企業非製造業は、19と前回(17)から2ポイント改善したものの、先行きは17へと低下する見込み。
- **機械受注**: 民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除く民需)の2月分は、前月比▲0.4%と2ヶ月連続で減少した。
- **鉱工業生産**: 2月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比▲3.1%と3ヶ月ぶりに低下した。製造工業生産予測調査をみると、3月も同▲2.0%と低下する見込み。ただし、4月は同3.6%と上昇が予想されている。

長期金利：低下圧力の強い展開が続く



(資料) Bloombergより作成

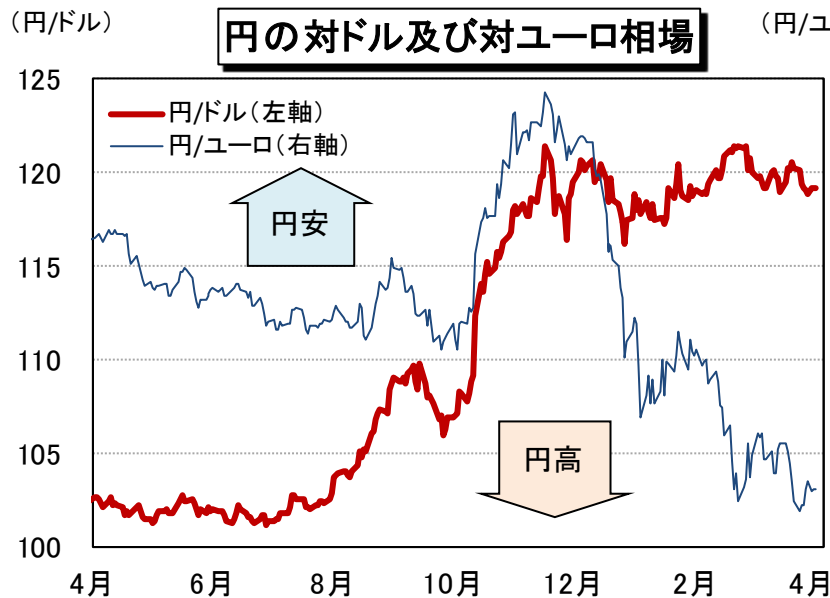
- **日銀金融政策**: 4月7～8日の日銀金融政策決定会合では、マネタリーベースが年間80兆円(10月31日にこれまでの60～70兆円から強化)に相当するペースで増加するよう金融市場調節(長期国債、ETF、J-REIT、CP・社債などの買入れ、長期国債の平均残存期間長期化)を行うことを軸とし、15年度を中心とする期間内に前年比2%とした「物価安定の目標」の実現を目指す量的・質的金融緩和(QQE)の維持が決まった。
- **長期金利(新発10年国債利回り)**: 3月中旬には国債入札不調などから一時0.470%と約2ヶ月ぶりの水準まで上昇したものの、その後の国債入札は順調に通過したほか、日銀による国債買い入れオペの継続もあって低下に転じ、4月中旬以降は0.3%台半ばでの推移となっている。

株価：一時2万円台を回復

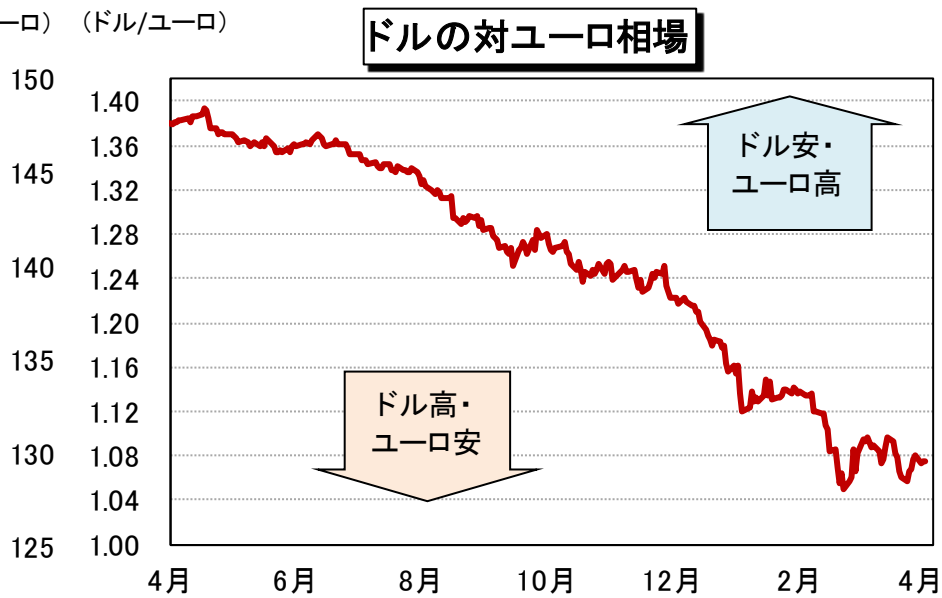


- **日本株価(日経平均)**: 昨秋以降、年金積立金管理運用独立法人(GPIF)の運用比率見直し発表などを受けて上昇に転じているが、4月上旬には業績期待の高まりなどを受けて一段と上昇し、一時は15年ぶりに20,000円台を回復した。その後も19,000円台前後での推移が続いている。
- **米国株価(NYダウ平均)**: 3月後半には、経済指標の弱含みなどを受けて17,600ドル台まで下落したが、4月初めに公表された米雇用統計(3月)の結果を受けて利上げ先送り観測が拡大したことから上昇に転じた。4月中旬には18,100ドル台を回復するなど、高値圏での揉み合いとなっている。

為替：1ドル=119円台を中心としたレンジ相場



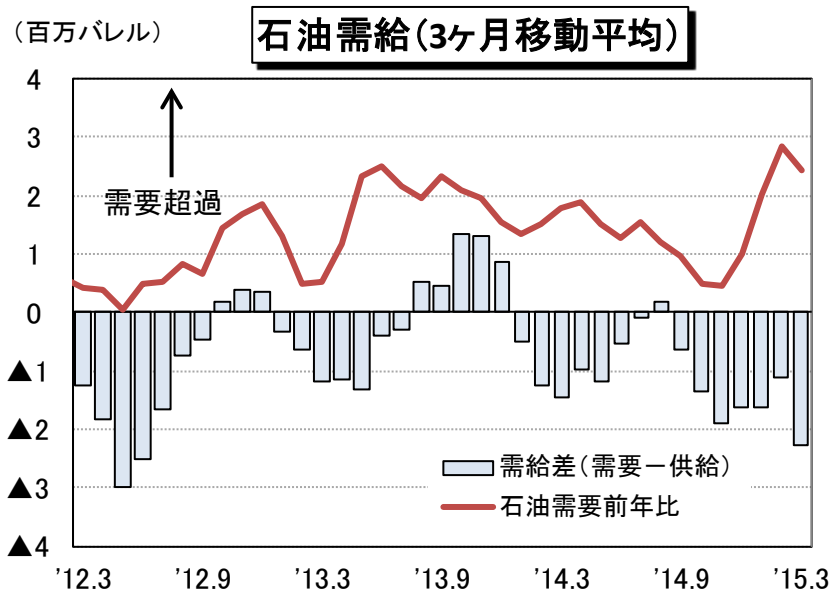
(資料) Bloombergより作成



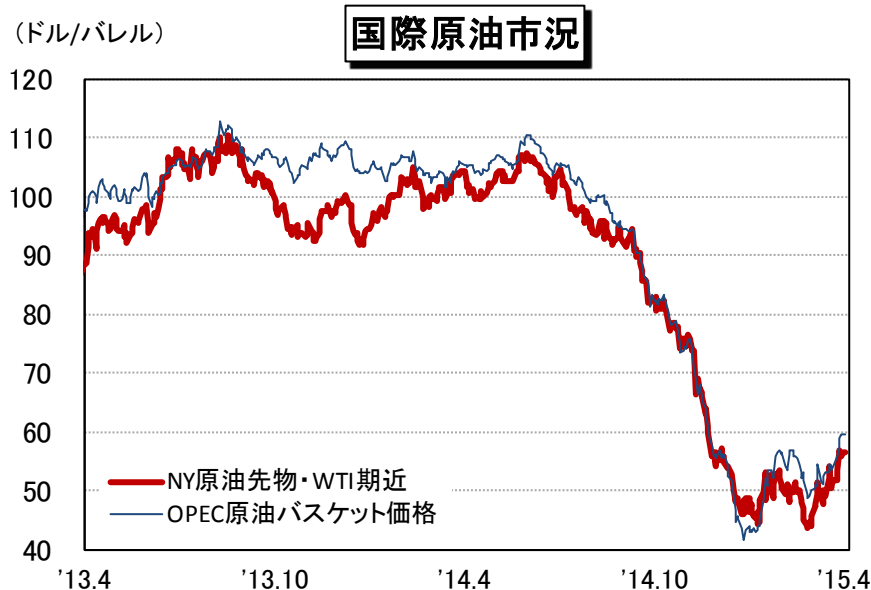
(資料) Bloombergより作成

- **ドル円相場**: 4月上旬には、米雇用統計(3月)の弱含みを受けて米金利が低下したことからドルが売られ、一時1ドル=118円台後半までドル安・円高が進んだ。しかし、その後は米国の利上げ時期などに対する思惑から、119円台を中心とした揉み合いとなっている。
- **ユーロ円相場**: 3月上旬以降の欧州中央銀行(ECB)の追加金融緩和が進展していることに加え、4月に入ってギリシャの債務不履行問題への懸念が高まったことから、ユーロ安・円高が進行し、4月半ばには一時1ユーロ=126円台前半となった。

原油：低位推移が継続するも、足元は若干上昇



(資料) Bloomberg より作成



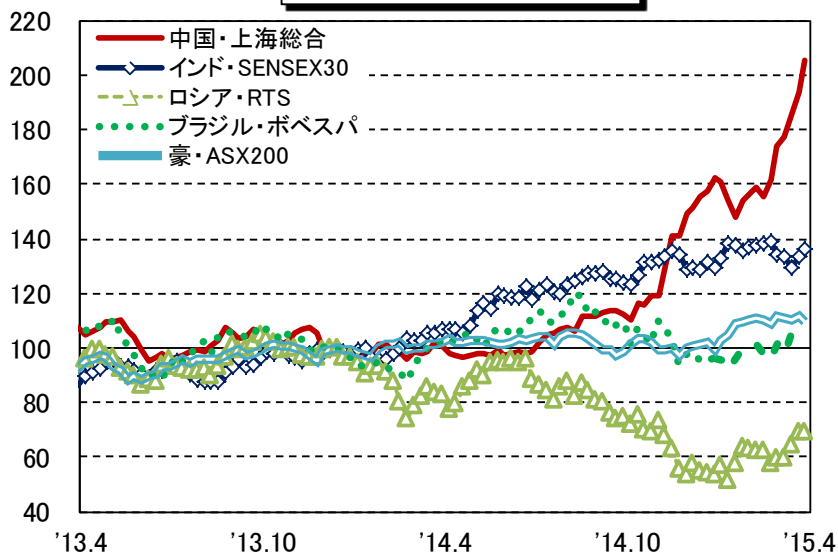
(資料) Bloomberg より作成

- **原油先物(ニューヨーク市場・WTI期近)**: 11月末に石油輸出国機構(OPEC)が石油減産を見送ったことや世界経済の低成長が長期化するとの予想から供給過剰感が広がり、米国における在庫増も相まって、3月中旬には1バレル=40ドル台前半と5年7ヶ月ぶりの水準まで低下した。ただしその後は上昇に転じており、4月中旬には55ドル前後で推移している。
- **米エネルギー情報局(EIA)**: 4月のエネルギー見通しで、15年の原油先物(WTI期近)価格の見通しを1バレル=52.48ドルに上方修正した。また、16年の同価格の見通しを1バレル=70.00ドルに据え置いた。

BRICs+豪：新興・資源国の株・通貨は買い優勢

('14.1=100)

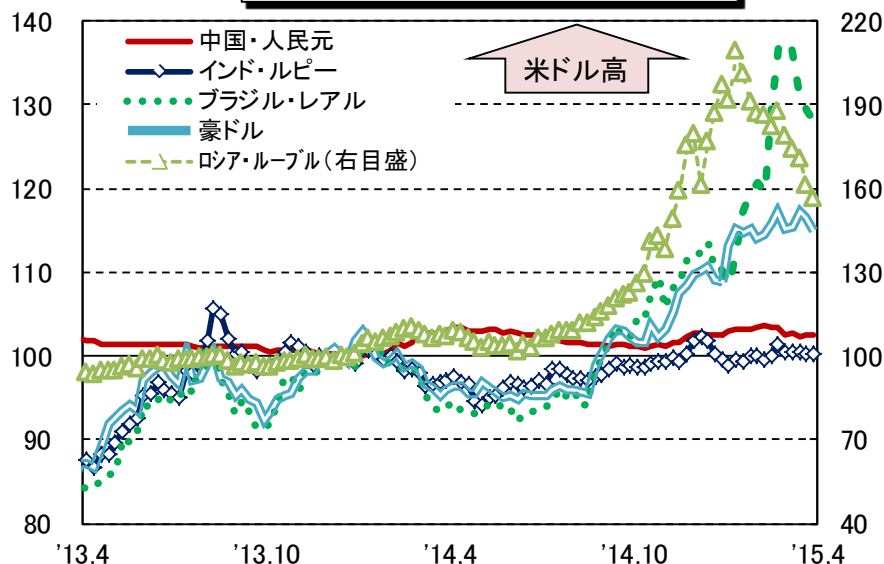
BRICs+豪 株価の推移



(資料) Bloombergより作成

('14.1=100)

BRICs+豪 対米ドル相場の推移



(資料) Bloombergより作成

- 中国**：国家統計局発表の製造業PMI(3月)は50.1と3ヶ月ぶりに景況感の節目である50を上回った。貿易統計(3月)は、輸出、輸入ともに前年比割れ(それぞれ▲15.0%、▲12.7%)。実質GDPは、市場の予想通り前年比7.0%と、10～12月期(同7.3%)から減速したが、追加緩和などの政策期待が高まっており、株価は7年ぶりの高値となっている。なお、中銀は19日、預金準備率を1%引き下げ、18.5%とした。
- インド**：卸売物価指数(WPI、3月)は前年比▲2.3%と5ヶ月連続のマイナスで、2月(同▲2.1%)から一段と下落。消費者物価指数(3月)は、天候不順で食料品価格上昇が懸念されたが、前年比5.2%と、2月(同5.4%)から鈍化。鉱工業生産指数(2月)は前年比5.0%と、1月から生産ペースは加速し、株式市場は好感した。中銀は7日、政策金利(レポレート)の据え置きを決定した。
- ロシア**：消費者物価指数(3月)は前年比16.9%と、2月(同16.7%)から上昇ペースはやや鈍化。原油価格(北海ブレント)が1バレル＝55ドル前後まで持ち直したほか、10～12月期のGDPが前年比0.4%増とマイナス成長を回避したことも好感され、ルーブルは買い戻しが続いた。
- ブラジル**：3月のインフレ率(IPCA)は前年比8.1%と2月(同7.7%)から上昇率拡大。中銀のインフレ目標上限値を上回ったままである。ルセフ大統領は、今年度の財政目標の達成のためには何でも行うとの姿勢を強調し、株式・為替市場ともに好感された。10～12月のGDPは前年比▲0.2%と、7～9月期(同▲0.6%)に引き続きマイナス成長。
- オーストラリア**：雇用者数(3月)は2月から3.8万人増、うち正規雇用者数は3.2万人増で、労働参加率は小幅上昇。失業率(3月)は6.1%と、2月(6.2%)から小幅改善。ただし、鉄鉱石価格をはじめとする資源価格は下落し続けており、豪ドル安基調は変わらない。豪中銀は7日、一部の利下げ予想に反して、政策金利を据え置いたが、今後の追加利下げを予想する意見は根強い。

政府・日銀の景気判断：ともに据え置き

年 月		政府月例経済報告		日銀金融経済月報	
2014年	5月	→	景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	6月	→	景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	7月	↗	景気は、緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	8月	→	景気は、緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	9月	↘	景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	10月	↘	景気は、このところ弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から生産面を中心に弱めの動きがみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	11月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から生産面を中心に弱めの動きがみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	12月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	↗	わが国の景気は、基調的に緩やかな回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らいでいる。
2015年	1月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、基調的に緩やかな回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らいでいる。
	2月	→	景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、緩やかな回復基調を続けている。
	3月	↗	景気は、企業部門に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、緩やかな回復基調を続けている。
	4月	→	景気は、企業部門に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いている。	→	わが国の景気は、緩やかな回復基調を続けている。

(資料)内閣府「月例経済報告」、日銀「金融経済月報」より農中総研作成 (注)矢印は景気判断の方向を示す

- ・ 政府:4月の景気判断を「企業部門に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いている」と据え置いた。
- ・ 日銀:4月の景気判断を「緩やかな回復基調を続けている」と据え置いた。

内外金融市場データ

	長期金利			無担保 コール 翌日物	短期金利			金利 先物 (利回) 中心 限月	外国為替			国内株価指数		海外株価指数				海外金利			その他		
	新発 10年 国債 利回	債先 10年物 中心 限月	金利 スワップ 5年物 (円-円) 仲値		TIBOR ユーロ 円 3ヶ月	国庫 短期 証券 3ヶ月物	TIBOR ユーロ 円 6ヶ月		ドル円 スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロ ドル スポット レート	ユーロ円 スポット レート 東京 17:00 現在	日経 平均 株価 225	TOPIX	米国 NYダウ 工業株 30	米国 ナスダック 総合	ストク クス 欧州 600	中国 上海総合	米国 財務省 証券 10年物 国債 利回	米国 財務省 証券 3ヶ月物 国債 利回	独国 10年物 国債 利回	NY 金 先物 期近	NY 原油 先物 WTI 期近	OPEC 原油 バス ケット 価格
15/02/24	0.375	147.50	0.234	0.077	0.173	▲ 0.006	0.256	0.155	119.25	1.134	135.11	18,603.48	1,508.28	18,209.19	4,968.12	387.25	休場	1.980	0.015	0.375	1,198.1	49.28	53.54
15/02/25	0.335	147.85	0.223	0.086	0.171	▲ 0.008	0.255	0.155	118.83	1.136	135.15	18,585.20	1,507.62	18,224.57	4,967.14	386.76	3,228.84	1.969	0.015	0.325	1,202.3	50.99	53.81
15/02/26	0.340	147.85	0.223	0.075	0.171	▲ 0.008	0.255	0.155	118.82	1.120	134.88	18,785.79	1,521.68	18,214.42	4,987.89	390.69	3,298.36	2.030	0.015	0.298	1,211.0	48.17	56.07
15/02/27	0.330	147.90	0.223	0.074	0.171	0.000	0.255	0.155	119.29	1.120	133.78	18,797.94	1,523.85	18,132.70	4,963.53	392.21	3,310.30	1.993	0.010	0.328	1,214.0	49.76	56.83
15/03/02	0.345	147.87	0.226	0.075	0.171	0.000	0.255	0.155	119.85	1.118	133.98	18,826.88	1,524.97	18,288.63	5,008.10	391.29	3,336.29	2.082	0.010	0.356	1,209.2	49.59	56.74
15/03/03	0.370	147.59	0.239	0.075	0.171	0.000	0.255	0.160	119.79	1.118	134.21	18,815.16	1,526.83	18,203.37	4,979.90	387.68	3,263.05	2.119	0.010	0.362	1,205.4	50.52	55.94
15/03/04	0.405	147.59	0.239	0.075	0.171	▲ 0.007	0.255	0.155	119.67	1.108	133.74	18,703.60	1,517.01	18,096.90	4,967.14	390.61	3,279.53	2.117	0.005	0.383	1,201.9	51.53	55.82
15/03/05	0.400	147.54	0.246	0.080	0.171	▲ 0.009	0.255	0.155	119.81	1.103	132.41	18,751.84	1,523.72	18,135.72	4,982.81	393.78	3,248.48	2.115	0.005	0.348	1,197.2	50.76	55.77
15/03/06	0.385	147.67	0.243	0.075	0.171	0.000	0.255	0.155	120.11	1.084	132.42	18,971.00	1,540.84	17,856.78	4,927.37	394.18	3,241.19	2.241	0.005	0.393	1,165.4	49.61	55.63
15/03/09	0.430	147.26	0.265	0.076	0.171	0.000	0.255	0.160	120.88	1.085	131.34	18,790.55	1,531.76	17,995.72	4,942.44	393.19	3,302.41	2.191	0.005	0.312	1,167.6	50.00	54.53
15/03/10	0.460	146.89	0.288	0.076	0.170	0.000	0.254	0.155	121.79	1.070	131.57	18,665.11	1,524.75	17,662.94	4,859.80	389.66	3,286.07	2.130	0.010	0.234	1,161.1	48.29	53.03
15/03/11	0.410	147.39	0.263	0.083	0.170	0.000	0.254	0.155	121.27	1.055	129.55	18,723.52	1,525.67	17,635.39	4,849.94	395.48	3,290.90	2.109	0.015	0.209	1,151.6	48.17	52.25
15/03/12	0.380	147.39	0.255	0.076	0.170	0.000	0.254	0.155	121.02	1.064	128.72	18,991.11	1,546.63	17,895.22	4,893.29	395.36	3,349.32	2.116	0.020	0.248	1,152.9	47.05	53.16
15/03/13	0.405	147.13	0.278	0.075	0.170	0.000	0.254	0.165	121.34	1.050	128.77	19,254.25	1,560.33	17,749.31	4,871.76	396.61	3,372.91	2.114	0.020	0.257	1,153.3	44.84	51.66
15/03/16	0.420	147.05	0.285	0.075	0.170	▲ 0.001	0.254	0.165	121.24	1.057	127.68	19,246.06	1,558.21	17,977.42	4,929.51	400.18	3,449.31	2.072	0.030	0.279	1,154.0	43.88	49.46
15/03/17	0.410	147.09	0.279	0.075	0.170	▲ 0.001	0.254	0.160	121.40	1.060	128.83	19,437.00	1,570.50	17,849.08	4,937.44	397.33	3,502.85	2.051	0.046	0.282	1,149.0	43.46	48.76
15/03/18	0.365	147.56	0.258	0.075	0.170	▲ 0.001	0.254	0.160	121.33	1.086	128.77	19,544.48	1,582.46	18,076.19	4,982.83	398.65	3,577.30	1.920	0.025	0.197	1,152.0	44.66	49.17
15/03/19	0.325	147.90	0.243	0.071	0.170	0.000	0.254	0.160	120.62	1.066	129.18	19,476.56	1,575.81	17,959.03	4,992.38	400.83	3,582.27	1.969	0.005	0.187	1,169.8	43.96	50.17
15/03/20	0.325	147.90	0.255	0.066	0.170	0.006	0.254	0.160	120.81	1.082	128.90	19,560.22	1,580.51	18,127.65	5,026.42	404.01	3,617.32	1.930	0.000	0.184	1,185.4	45.72	49.93
15/03/23	0.310	148.03	0.248	0.065	0.170	0.006	0.254	0.160	120.08	1.095	129.58	19,754.36	1,592.25	18,116.04	5,010.97	401.24	3,687.73	1.912	0.000	0.224	1,188.4	47.45	50.30
15/03/24	0.305	147.97	0.246	0.064	0.170	0.006	0.254	0.160	119.61	1.092	131.00	19,713.45	1,587.59	18,011.14	4,994.73	402.49	3,691.41	1.873	0.015	0.235	1,192.1	47.51	50.92
15/03/25	0.330	147.85	0.245	0.065	0.170	0.007	0.254	0.165	119.62	1.097	131.01	19,746.20	1,592.01	17,718.54	4,876.52	397.95	3,660.73	1.925	0.025	0.220	1,198.0	49.21	50.83
15/03/26	0.325	147.86	0.243	0.065	0.170	0.009	0.254	0.165	118.63	1.088	130.65	19,471.12	1,568.82	17,678.23	4,863.36	394.54	3,682.10	1.989	0.025	0.215	1,205.7	51.43	54.55
15/03/27	0.370	147.44	0.268	0.067	0.170	0.020	0.254	0.165	119.45	1.089	129.13	19,285.63	1,552.78	17,712.66	4,891.22	395.54	3,691.10	1.962	0.036	0.207	1,200.7	48.87	52.93
15/03/30	0.370	147.50	0.266	0.064	0.170	0.005	0.254	0.165	119.68	1.083	129.64	19,411.40	1,557.77	17,976.31	4,947.44	399.84	3,786.57	1.948	0.015	0.206	1,185.3	48.68	51.45
15/03/31	0.400	147.22	0.280	0.015	0.170	0.005	0.254	0.165	120.21	1.073	129.25	19,206.99	1,543.11	17,776.12	4,900.89	397.30	3,747.90	1.923	0.020	0.180	1,183.2	47.60	51.06
15/04/01	0.375	147.46	0.263	0.056	0.170	0.005	0.254	0.160	119.90	1.076	128.94	19,034.84	1,528.99	17,698.18	4,880.23	398.52	3,810.29	1.857	0.015	0.167	1,208.2	50.09	52.48
15/04/02	0.335	147.75	0.247	0.057	0.170	0.004	0.254	0.155	119.53	1.088	129.30	19,312.79	1,554.17	17,763.24	4,886.94	397.80	3,825.78	1.912	0.010	0.194	1,200.9	49.14	52.93
15/04/03	0.355	147.65	0.253	0.058	0.170	0.002	0.254	0.160	119.64	1.097	130.08	19,435.08	1,564.16	休場	休場	休場	3,863.93	1.839	0.010	0.194	休場	休場	休場
15/04/06	0.340	147.83	0.239	0.057	0.170	0.002	0.254	0.155	118.99	1.092	130.70	19,397.98	1,560.71	17,880.85	4,917.32	休場	休場	1.895	0.005	0.194	1,218.6	52.14	53.20
15/04/07	0.355	147.65	0.244	0.058	0.170	0.002	0.254	0.160	119.83	1.081	130.87	19,640.54	1,578.55	17,875.42	4,910.23	404.34	3,961.38	1.885	0.015	0.186	1,210.6	53.98	54.61
15/04/08	0.360	147.58	0.248	0.059	0.170	0.002	0.254	0.155	119.86	1.078	130.28	19,789.81	1,588.47	17,902.51	4,950.82	404.66	3,994.81	1.905	0.020	0.163	1,203.1	50.42	54.28
15/04/09	0.360	147.59	0.249	0.059	0.170	0.001	0.254	0.155	120.28	1.066	129.23	19,937.72	1,594.19	17,958.73	4,974.57	409.15	3,957.53	1.960	0.020	0.160	1,193.6	50.79	53.52
15/04/10	0.340	147.73	0.247	0.061	0.170	▲ 0.009	0.254	0.155	120.52	1.060	127.91	19,907.63	1,589.54	18,057.65	4,995.98	412.93	4,034.31	1.947	0.015	0.155	1,204.6	51.64	54.04
15/04/13	0.340	147.72	0.248	0.060	0.170	▲ 0.009	0.254	0.155	120.64	1.057	127.46	19,905.46	1,586.26	17,977.04	4,988.25	413.63	4,121.71	1.927	0.010	0.157	1,199.3	51.91	55.86
15/04/14	0.325	147.87	0.240	0.059	0.170	▲ 0.009	0.254	0.155	119.87	1.066	126.44	19,908.68	1,590.82	18,036.70	4,977.29	411.70	4,135.57	1.899	0.015	0.138	1,192.6	53.29	55.91
15/04/15	0.325	147.85	0.239	0.061	0.170	▲ 0.009	0.254	0.155	119.51	1.068	126.74	19,869.76	1,588.81	18,112.61	5,011.02	414.06	4,084.16	1.888	0.010	0.107	1,201.3	56.39	57.01
15/04/16	0.325	147.80	0.243	0.066	0.170	▲ 0.009	0.254	0.155	119.30	1.076	126.91	19,885.77	1,599.42	18,105.77	5,007.79	410.93	4,194.82	1.890	0.015	0.085	1,198.0	56.71	58.88
15/04/17	0.300	148.00	0.234	0.063	0.170	▲ 0.020	0.254	0.155	118.82	1.081	128.17	19,652.88	1,588.69	17,826.30	4,931.81	403.69	4,287.30	1.865	0.015	0.078	1,203.1	55.74	59.52
15/04/20	0.310	147.93																					

(資料) Bloombergより農中総研作成



農林中金総合研究所

無断転載を禁じます。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等はご自身の責任でお願いいたします。

©2015 Norinchukin Research Institute Co., Ltd

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12

(株)農林中金総合研究所 調査第二部

TEL03-3233-7752 tada@nochuri.co.jp